

令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

堺区役所

要求総額

1,831

百万円

(対前年度予算

▲

7

%)

局区予算要求方針

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を契機として、内外からの来訪者や定住外国人の増加が見込まれることから、様々な住民ニーズに対応できる窓口機能の拡充を図ります。

次に、歴史文化資源を活かし、子どもたちが体験学習などを通じて地域への愛着と誇りを抱けるようなキッカケづくりに取り組めます。

さらに、頻発する自然災害への備えを充実させるため、子どもたちが楽しみながら防災を学ぶ取組や若者の防災リーダーの育成に努めます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 区役所の機能拡充による更なる利便性の向上

要求額

- ◎ 事業名 堺区「みらい型窓口」創造事業 4 百万円程度

取組内容 多言語対応の翻訳機や対話を支援するスピーカーを設置し、外国人や高齢者が安心して相談できる窓口環境を整備します。また、市民課の一部にフリーアドレスをモデル導入することにより、市民・職員双方にとって効率的で満足度の高い「みらい型窓口」を創造します。

- 事業名 パスポートセンターの移転整備 60 百万円程度

取組内容 駅直結の堺東駅南側に整備される再開発ビルへ移転することにより、利用者のアクセス向上を図るとともに、多様な民間サービスとの連携によるおもてなし豊かな空間を創造します。

2 伝統文化に親しみ、地域への誇りと愛着を醸成

- ◎ 事業名 堺区「自転車のまち」推進事業 5 百万円程度

取組内容 区内の幼児等を対象に自転車用ヘルメットを配付し、併せて楽しみながら運転技術を学べる自転車教室を実施することにより、幼少期からヘルメット着用を意識づけ、安全な自転車利用を促進します。

また、自転車教室での『楽しい体験』を通じて自転車を愛する心を育み、「自転車のまち・堺」としてのシビックプライドの醸成につなげます。

- ◎ 事業名 伝統文化体験を通じた郷土愛醸成事業 1 百万円程度

取組内容 区内の小中学生を対象に、堺の伝統産業や歴史文化に触れる体験の場を提供します。さらに、中高生に向けては、内外からの来訪者などへの観光ガイドや呈茶体験などを行うことにより、シビックプライドの醸成につなげます。

3 地域のつながりを促し、安全・安心なまちを実現

要求額

- ◎ 事業名 地域防災サポーター実践プログラム「親子避難所体験」 1 百万円程度

取組内容 “20歳（ハタチ）になったら防災士”資格取得推進事業により、資格を取得した“地域防災サポーター”の実践の場として、小中学生の親子避難所体験を実施します。若年層を防災活動に導き、実践の場を提供することで、災害時における自助とともに多世代による共助を考え、地域の防災力向上につなげます。

- ◎ 事業名 今池三国ヶ丘線（けやき通り）歩道改良工事 42 百万円程度

取組内容 大きく成長したケヤキが美しい景観など様々な恩恵を区民にもたらしている一方で、ケヤキの根が舗装を持ち上げ、歩行者の転倒事故や落枝事故の原因となっています。

根上がりの処理や新たな植栽基盤を整備したうえで舗装を改修することにより、区民の安全性の向上と、貴重な財産である“けやき通り”の次世代への継承につなげます。

行財政改革の項目

1 事務事業の見直し

効果額

- SAKAI STUDENTS' BRASS CONCERT 0.47 百万円

取組内容 区内の小・中学生の吹奏楽やマーチングバンドの発表の場として市民交流広場で行っていた本事業を、今後は、他の事業と統合実施を図ることにより、費用対効果を高めます。